

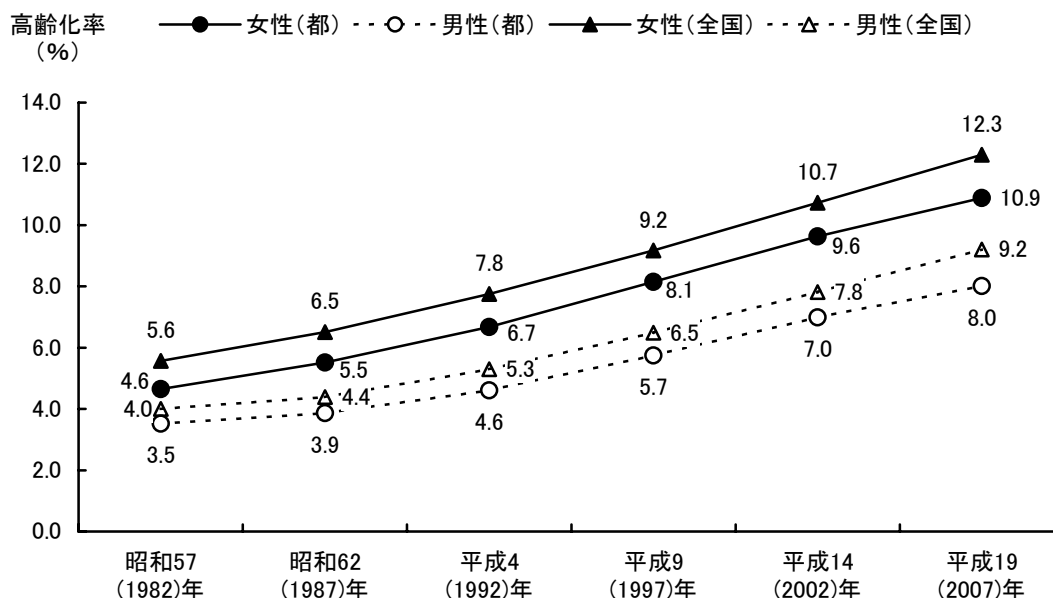
I あらゆる分野への参画の促進

I-7 介護・高齢者に対する支援

1 高齢化率

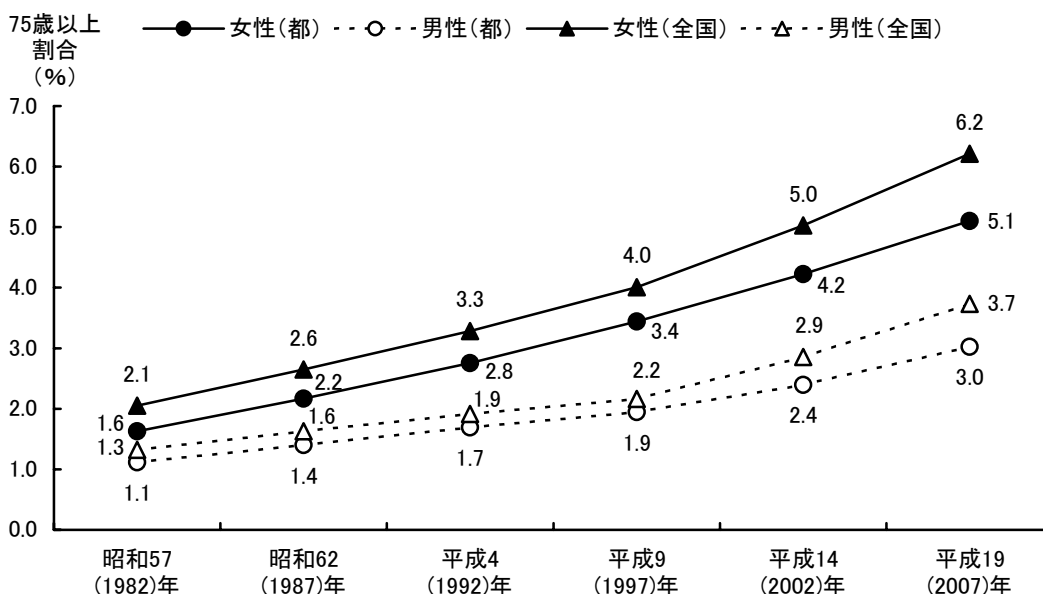
高齢化率は都・全国ともに上昇傾向にあり、都・全国ともに、男性よりも女性の高齢化率が高い。男女別の75歳以上人口の割合を見ると、都の女性は5.1%、男性は3.0%であり、それぞれ同性の全国値を下回っている。

図表 I-7-1 男女別 65 歳以上人口の割合の推移(都・全国)



注：それぞれ人口総数に占める 65 歳以上の人口の割合。

図表 I-7-2 男女別 75 歳以上人口の割合の推移(都・全国)



注：それぞれ人口総数に占める 75 歳以上の人口の割合。

注：全国は、各年 10 月 1 日現在、平成 19 年は概算値。東京都は、各年 1 月 1 日現在

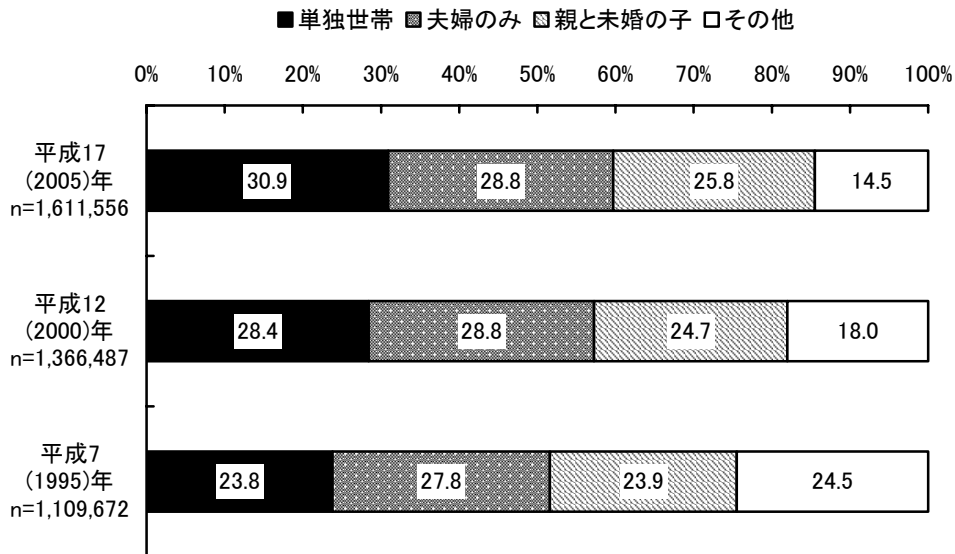
資料：東京都総務局「住民基本台帳による東京都の世帯と人口」
総務省「人口推計」

2 65歳以上の者のいる世帯の状況

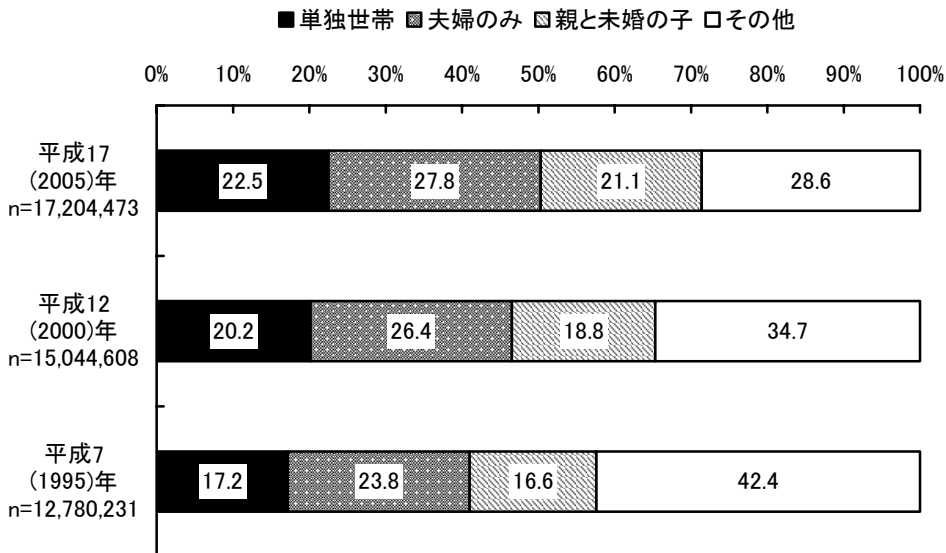
65歳以上の者のいる世帯の状況をみると、都、全国ともに、単独世帯、夫婦のみ世帯、親と未婚の子の世帯で増加傾向にある。

図表 I-7-3 65歳以上の者のいる世帯の状況(都・全国)

<都>



<全国>



- 注1：「単独世帯」とは、世帯員が一人だけの世帯をいう。
- 注2：「夫婦のみ」とは、世帯主とその配偶者のみで構成する世帯をいう。
- 注3：「親と未婚の子」とは、夫婦もしくは父親か母親のいずれかと未婚の子のみで構成する世帯をいう。
- 注4：「その他」とは、上記以外の世帯をいう。

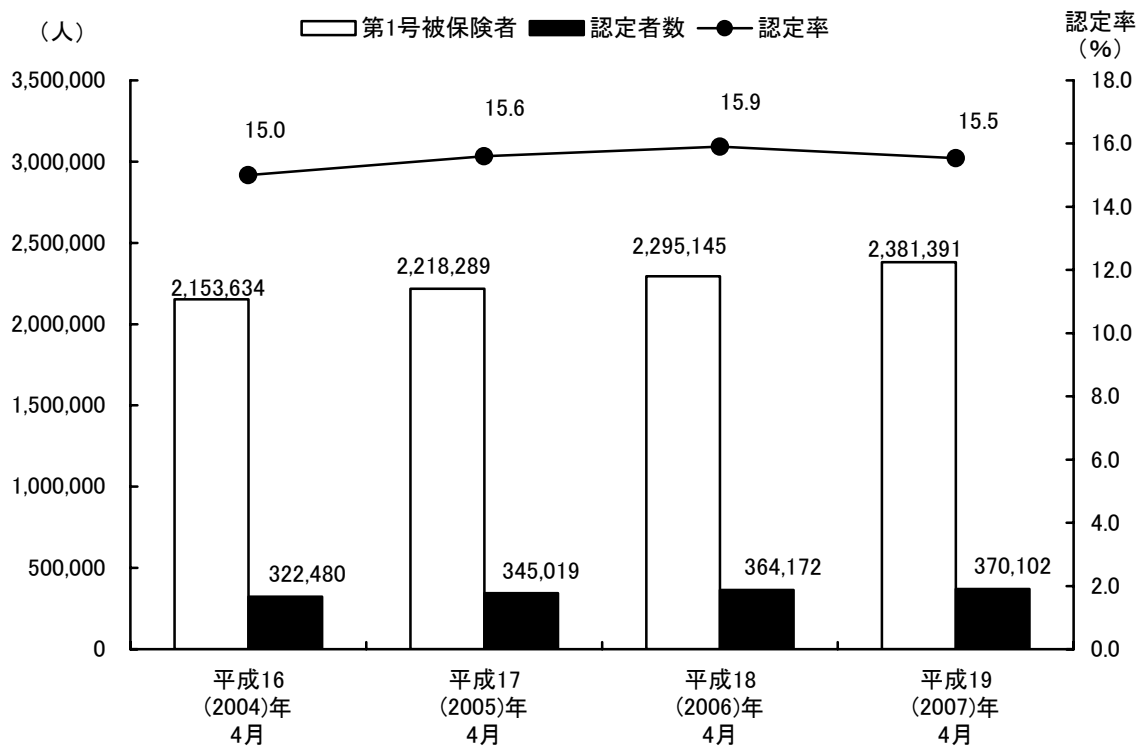
資料：総務省「国勢調査」

I あらゆる分野への参画の促進

3 要介護認定高齢者と認定率の状況

平成19年4月現在の要介護認定高齢者は370,102人、65歳以上の認定率は15.5%となっている。

図表 I-7-4 要介護認定高齢者と認定率の推移(都)



注1：要介護認定高齢者は65歳以上で要介護認定を受けた者。

注2：認定率は介護保険法に基づく第1号被保険者の数に対する要介護認定高齢者の割合

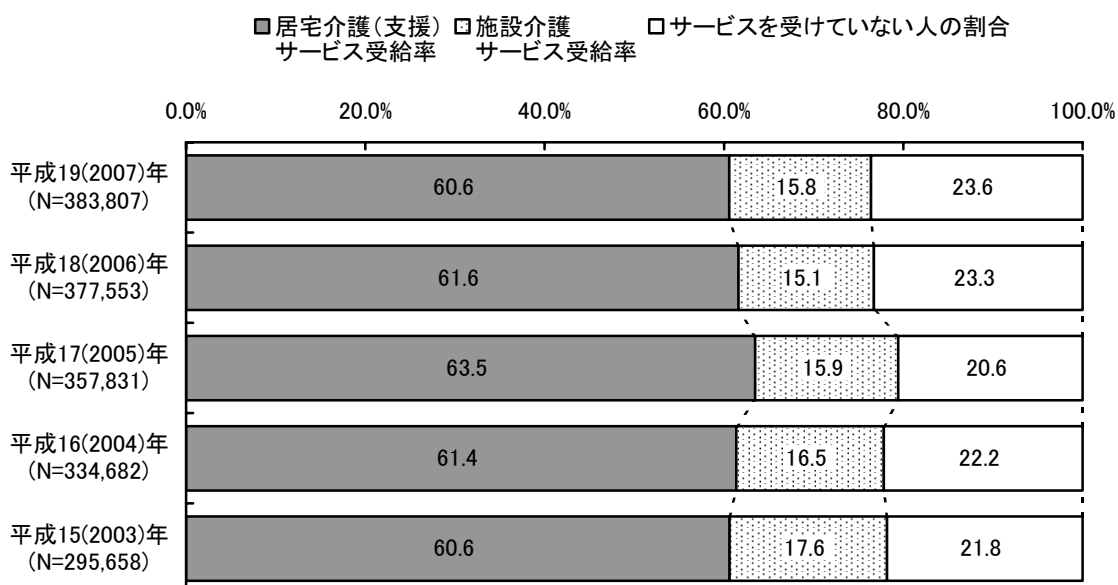
注3：第1号被保険者は、市町村の区域内に住所を有する65歳以上の者

資料：東京都福祉保健局「福祉・衛生行政統計月報」

4 介護サービス受給率の状況

平成19年4月現在の要介護認定者の居宅介護サービス受給率は60.6%、施設介護サービス受給率は15.8%となっており、これらを合わせたサービス受給率は76.4%となっている。

図表 I-7-5 介護サービス受給率の状況(都)



注1：各年度4月のサービス受給者（速報値）である。

注2：受給率は、要介護認定者に対するサービス受給者の割合。いずれも介護保険法に基づく第1号被保険者と第2号被保険者を合わせた数値。

注3：第1号被保険者は、市町村の区域内に住所を有する65歳以上の者。第2号被保険者は、市町村の区域内に住所を有する40歳から64歳までの者

資料：東京都福祉保健局「福祉・衛生行政統計月報」「介護保険事業状況報告(月報)」

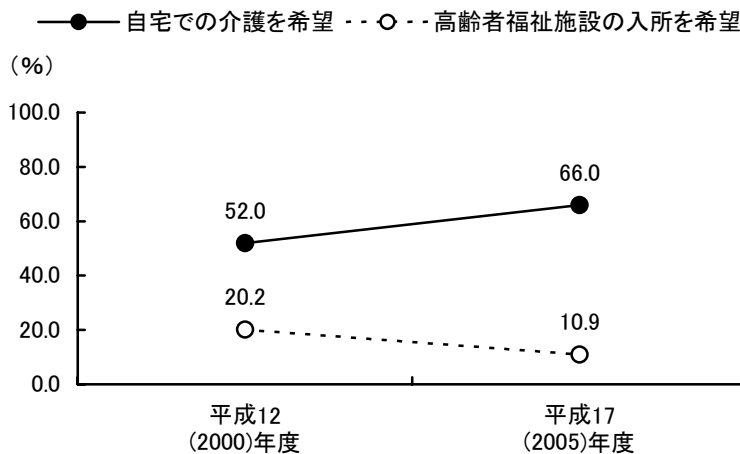
I あらゆる分野への参画の促進

5 在宅高齢者の介護の状況

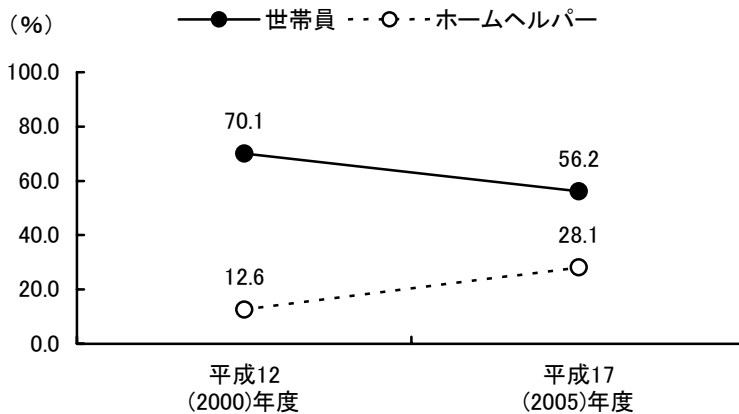
介護が必要となった場合、自宅での対応を望む高齢者の割合は66.0%と増加しており、高齢者福祉施設の入所を希望する割合は10.9%と減少している。

「世話を主にしている人」については、「世帯員」の割合が減少し、「ホームヘルパー」の割合が増加している。「世話を主にしている世帯員の年齢」は60歳以上が6割を占めている。

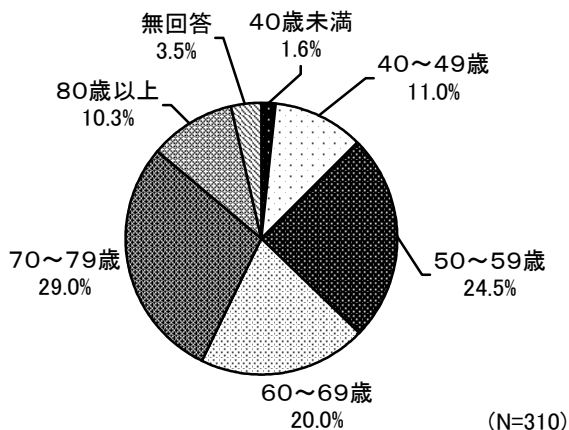
図表 I-7-6 介護が必要になった場合に望む対応(都)



図表 I-7-7 世話を主にしている人(都)



図表 I-7-8 世話を主にしている世帯員の年齢(都)



資料：東京都福祉保健局 平成17年度東京都社会福祉基礎調査「高齢者の生活実態」